

一般質問



農業振興地域整備計画の変更について

教育委員会と教育現場の連携の在り方

安藤 武

農業振興地域整備計画の変更について

質問 農地転用許可の遅れの原因は、農業振興地域整備計画変更の手続き上と云うが、四月の決定から八ヶ月たった今、申請者からは何の音沙汰もないと聞く。この状態はいつまで続くのか。

市長 合併後の仙北市として農業地域振興整備計画をきっちり作って、それに基づいてやるようにという県の方針、指導の下に、今手続き中であるが予備協議、事前協議、こういったことを行いまして年度内には整備計画が認定になる予定である。これに基づいて申請をもらいスムーズな許可、作業が出来るように取り扱っていきたいと思っている。

義務教育について

質問 前回問題としたのは教育委員会の手順であり、教育現場に与える影響であり、地域に十分配慮された結果だったのか。

今、実は中学校に不登校の生徒が居ると言うことであり、しかも、前回取り上げた指定校変更による問題から発生したものだとしている。

この件に対して教育委員会

はどのような対応をしたのか。

教員 指定校変更というのは、保護者あるいは児童、生徒がその事情によって選択することが出来るという制度である。

その中の関わりある生徒が不登校という話を今承ったが、承知していない。原因も含めて調査していく。

質問 再度伺う。私が心配しているのは、教育現場と教育委員会の連携がうまくいっていないという観点から今回取り上げたわけだが、教育現場の現状の報告を初めて受けたという、約一年になるうとするときに不登校を知らなかつたというのは、教育委員会として怠慢、そう言わざるを得ない。そこをもう一度答弁をお願いしたい。

教員 不登校の子供の状況及び取り組みの状況については随時報告を頂いている。しかし、その内容、原因、そしてその状況についてつまびらかに把握していないということをごいまして、報告を求め、あるいは現場に向向いて聴取し対応していく。

給食費について

質問 給食センター運営審議会は去年の一月以来一回も開かれていない状態である。なぜ開かれなかったのか、また口座振替により更に未納額の増大が予想され、更に収納に時間が必要になると言うことが予想されるが、この対応は。

教員 給食の運営審議会の開催がないという話だが、そこも把握していないが、近いうちに運営審議会を開催する手はずになっている。案件は口座振替についてだが、未納額の問題も含めて、口座振替に伴う問題を今検討している最中である。

指導体制について

質問 子供の教育の場は学校、社会、家庭の三つの場があり、スポ少は社会教育にはいると云うが、指導者の中にはその場の勝利だけを求めることが最大の使命であるかのように錯覚を起こす人は少なくない。社会教育として取り上げたスポ少が学校教育からかけ離れてくるのでは

ないか心配である。学校教育の場での対応は考えられないか。

市長 スポ少は教育活動の一環であり、そういう意味では週何回の指導、活動、練習時間、練習時刻や、健康管理等の問題について話し合いをしてきたところだ。今後とも指導者と学校関係者と行政と三者の密接な連絡が取れるような運営協議会のようなものが必要になってきたと思っている。



愛情と英知をもって子供達と行動する指導者を